

【教育委員会議事録】令和2年12月臨時会

開催日時	令和2年12月21日（月） 17:00～17:20
開催場所	下関市教育センター 2階 小研修室（1）
出席委員の氏名	児玉 典彦（教育長） 小田 耕一（教育長職務代理者） 藤井 悦子 吉村 邦彦 佐々木 猛
欠席委員の氏名	なし
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名	教育部長 徳王丸 俊昭 教育部次長 藤田 信夫 教育部次長 大田 一夫 教育政策課長 岡本 誠也 生涯学習課長 和田 英一 生涯学習課主幹 花田 淑子 教育政策課長補佐 内田 泰敬 教育政策課主査 倉前 啓介
傍聴人の数	傍聴人なし

次第（目次）

【開会の宣告】	P 3
【署名委員の指名】	P 3
【報告事項】	
令和3年成人式の開催について	P 3
【閉会の宣告】	P 8

【開会の宣告】

児玉典彦（教育長）

それでは、教育委員会 12月臨時会を始めます。

【署名委員の指名】

児玉典彦（教育長）

本日の議事録の署名は、小田委員と藤井委員をお願いします。

（はい。（小田委員・藤井委員））

本日の日程は、報告事項が1件です。

【報告事項】

令和3年成人式の開催について

児玉典彦（教育長）

それでは、「令和3年成人式の開催について」生涯学習課、和田課長をお願いします。

和田英一（生涯学習課長）

生涯学習課です。成人式に関してでございます。成人式の開催につきましては、8月の定例会ではご説明さしあげたかと思いますが、感染拡大の対策を徹底して行いたいということで説明させていただきました。現状のところにも書いておりますが、下関市の本庁管内は、市民会館で開催する予定でございますが、2部制を取りまして、その他動線を一方通行にするとか、開催時間を短くするとか、あと通常開催しているようなイベントはかなり自粛するような形で、なるべく人が集まる状態を避ける、密集するようなことを避けるような対策を考えてやりたいということで説明をさせていただきました。また菊川・豊田、豊浦・豊北につきましても、極力参加者の人数を減らして行いたいということで説明をさせていただきましたが、昨今の状況、新型コロナウイルスを取り巻く第3波が急拡大しておりまして、政府の方でも「Go To Travel」の一時停止の判断をしたりというような状況でございます。もともとこの成人式というイベントの性質上、どうしても県外から新成人の方たちが移動してこられるという性質のものであり、旧交を温める最高の機会でございます。この機会に、イベントの前後に会食をしてお話をされるというようなことを楽しみにしておられるイベントでございます。そういった性質をもともと持つものですが、感染拡大地域に居住しておられる新成人の参加はいよいよ難しくなっている状況でございます。先ほど申し上げましたけれども、政府の方で12月28日から1月11日までは、「Go To Travel」一時停止という措置が取られましたので、こういった状況の中で、新

成人の移動を伴うイベントを予定どおり開催してよろしいものかどうかということ、少し考える状況になってまいりました。他の市町の状況も詳しく説明させていただきますが、かなり延期とか中止とかいうことを決断しております。

資料の2のところになります。詳細は、別紙に記載しておりますが、県内市町の動向と、北九州市、福岡市、広島県の自治体の状況も書かせていただいております。こういった状況で刻々と「再検討」するという自治体が出てきており、中止もしくは延期を決めている状況でございます。今日現在ですが、県内他市町の状況でございます。19市町ございまして、開催が5、中止が2、延期が8、再検討が4というような状況でございます。

新成人の健康を守る必要があります。「Go To Travel」一時停止期間中に、移動をするようなイベントを開催するべきではないのではないかといった声も聞かれます。また、成人式の会場が感染拡大のきっかけになるということは避けなければなりません、そういった可能性をぬぐい切れない状況でございます。

最後の3の方針でございます。まず、中止するのか、延期するのか、はたまた開催するのかということがございますが、今の状況での問題点として、中止した場合の問題点、延期した場合の問題点、それを書かせてもらっております。

まず、中止した場合の問題点としまして、一番にこういった一生に一度の機会、旧交を温める機会を奪ってしまうということがあります。あと、新成人の経済負担の補償の問題となりますが、いろいろ言われていますとおり、着物のレンタル、写真撮影等、もうすでに予約しておられたりという問題もあります。

延期をした場合、今ワクチンの話がもう出てきておりまして、早くければ3月にも接種が受けられるという話もございますけれど、そのワクチンの接種が、開催する、延期をする時期に、果たして本当に安全な状況になっているかということも、実際は不透明な状況でございます。では、いつになったら安全になるのかということも、全然先行きが見通せない状況であると言えます。あと、先ほど言いました経済補償の問題がありますし、会場を再度確保しなければなりません。3会場併せて皆同じことが言えるのですが、こういった問題が残ります。

ということで、今、我々といたしましては、先が見通せない状況におきましては、中止することもやむを得ないのではないかとというようなことも考えております。

そこで、急にお集まりいただいたわけですが、教育委員の皆様方にこれらを踏まえて検討していただければということで、お願い申し上げる次第です。説明は以上になります。よろしくお願いいたします。

児玉典彦（教育長）

はい、ありがとうございます。成人式の開催について、委員の皆さんのご意見をいただきたいと思い、本日、臨時会を開催しました。いろんなご意見あるいはご質問があるでしょうから、是非忌憚のないところをお願いしたいと思います。どうぞ、はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

私たち教育委員も意見を当然発信します。教育委員会の行政の幹部の方もおられますので、もしかしたら、この中で成人になられる子供さんがおられる方がいらっしゃるかもしれません。せつかく時間外で集まっていたので、皆さんの方からもご意見いただけたらと思います。

私の方は、「Go To Travel」も中止になる中で、2千人以上の人がある一つの会場に集まるというのは非常にリスクが高いかなと思っています。分散しますから千人くらいずつかもしれません。800人、600人くらいになると思うのですが、そういったことでいうと今まで卒業式、入学式も中止した学校等もあって、一生に一度のことなんですけれども、なぜかコロナに慣れてきて、いろんなことが緩和されていっているような気がします。でも、実際には重篤化とか地方にも非常に蔓延してきているということも事実です。これはちょっと違う話になるかもしれませんが、下関市は本当はもっと出ているのではないかと、隠しているのではないかとということが、今ネット上ですごく騒がれてます。ですから、もしこれでそういったことが起きれば、やっぱりそうか、またかということで、声が出てくるのではないかとということが非常に懸念されます。私自身は延期するか、中止するかのどちらかかなと思っています。非常に言いにくいのですが、中止の方がいいのではないかとこのように思います。以上です。

児玉典彦（教育長）

はい、ありがとうございました。どうぞ。どなたからでも。はい、小田委員。

小田耕一（教育長職務代理者）

はい、私は延期という線で考えて、そして延期した時点でまた考えればいいのではないかと思います。新聞報道で県内の他市町では5月の連休中での開催に延期するという話が聞かれました。それを聞いて、ワクチン等の実施の関係で、実施状況等を見て再度判断することができる5月という線を出されたのかなと思いました。ですが、この5月に状況の改善が見込めずに開催が困難だと判断されれば、今度は延期はないだろうと思いますので、中止せざるを得ない状況があるかも分かりません。私はちょっと状況を見るというようなことも考えると、5月くらいの時期に延期をするということで、中止も含めてということになるでしょうが延期という線でいくのが一番穏やかなと言いますか、なんとなくソフトランディングできるのかなという、そういう印象を持ってきました。以上です。

児玉典彦（教育長）

はい、ありがとうございました。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

私もやっぱり一生に一度の成人式であるという場を取り上げたくないなという思いが非常にありますね。吉村委員さんがおっしゃるように、中止も決断をしていかなければいけな

いのかなという部分も踏まえて、ずっと考えているのですが、やはり延期という選択肢の方がいいのかなと思います。そして、小田委員さんがおっしゃられるように5月という時期の問題なんですけれども、私は思い切って1年間ずらしていけば会場の確保という問題点もなくなってくるかなと思います。今年度は2部制にするという予定でしたので、1年間ずらして、午前中を今年度の成人式の方、午後から来年度の成人式の方、というような形で、2部制での開催という形を取ればよいと思います。例えば昨年のことですが、そもそも成人式を18歳でやるのか20歳でやるのかという問題があった時に、18歳でやるときには、どうしてもダブって成人式がある、何学年かダブってやるというご意見もありましたね。他の地域では18歳で実際に成人式を行っているのしょうから、それも踏まえて来年度の成人式と一緒に思い切って1年間延期してしまうという形の方が、どうなるのかなと不安を感じさせるよりも、すっきりするのかなと思います。私は延期することとして、開催時期は次年度の成人式と同じ日に2部制に分けてやるという形がいいかなと思います。

児玉典彦（教育長）

はい、ありがとうございます。では、藤井委員。

藤井悦子（教育委員）

私も成人式の延期に賛成です。一生に一度のことですから、簡単に中止という判断は難しいです。新成人の当事者だけでなく、ご家族も楽しみにされているので、1月の成人式は中止にして、次は5月開催を予定する案は良いと思います。しかしながら、新型コロナの影響がどのようになるかは未知数であるため、その時の状況によっては中止もやむを得ないと思います。

児玉典彦（教育長）

はい、貴重な意見、様々な意見が出ましたが、今の意見を聞いて新たな意見があればどうぞ。はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

その時に、そのタイミングでどうなっているかということには分かりませんが、県をまたいだ移動が難しい状態では、県外に行っている子たちの成人式出席は難しく、要するに市内にいる子たちだけしか成人式ができないということになってしまいます。そういったことも考えておかなければいけないのかなとか、考えるべきなのかなと思います。先のこととは分かりませんが、一定の時期に決断をしなければならない部分なのかなというように思います。

児玉典彦（教育長）

はい、どうでしょう。はい、佐々木委員。

佐々木猛（教育委員）

ここに記載されている問題点の中で、着物レンタルとか写真撮影キャンセル料等という費用補償の問題というのがあるのですが、よく分からないのですが、これらは本当にかかるものなのですか。例えば、近いうちに中止を決断して、1月10日の成人式当日までに、キャンセル料というのが発生するものですか。

吉村邦彦（教育委員）

それと、そういったことを、成人式を中止、延期にしたからといって、行政がそこを負担、補償しなければいけない範疇のものなのかどうなのかということですね、そもそも。

児玉典彦（教育長）

今の意見については、教育委員会の管轄ではないといってしまうまでなのですが、要は教育委員会がどうにかできる問題ではありませんので、市長部局との協議になると思います。特に産業振興部の判断になると思うし、最終的には市長の判断になると思います。あと、保健部、保健所の意見、これは専門家の意見ですので、これはよく傾聴したいなと思っています。

はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

この中で会場確保の問題だけなんですね、もし、延期という形になればですね。

児玉典彦（教育長）

これは、会場はどうなんでしょう。和田課長。何か情報はありますか。

和田英一（生涯学習課長）

今、具体的にいつにするかということを決めておりませんので何とも言えないのですが、現状として、他の市町の状況を見ますと、5月2日に延期というのが結構多いようです。ゴールデンウィークに帰省をしてくるタイミングでということであろうと思うのですが、そのあたりを、開催を予定している会場については空き状況を確認しておりまして、現時点では空いている状況ではあります。ただ、何度も申しますけれど、その頃に本当にどういう状況になっているかということが全く読めませんし、ワクチンがその時点で頼りになるかどうかというのも分からないだろうと思っております。

児玉典彦（教育長）

はい、吉村委員。

吉村邦彦（教育委員）

先ほど小田委員もおっしゃられていましたが、5月に延期というのはそれでもいいと思います。楽観的に考えれば。でも、ここでもしダメなら中止しますということをきちんと明確にしておかないと、5月2日ありきだと、またその時に同じようなことになると思います。結局、1月に人を集めることも5月に人を集めることも、県外・市外から人が集まること、コロナの状況・状態、ワクチンのことも含めて危険度というのはあまり変わらないと思います。だから、先送りしたからOKということではなくて、そこは本当に5月に状況・状態が変わらないようであれば中止ということも含めて検討しなければいけないというふうに思っています。

児玉典彦（教育長）

はい。様々な意見が出ましたが、今いただいたご意見を参考にして、どうするかということを決定的にしたいと思います。教育委員会、教育長としては判断ができて、全体に関わりますので、市長とも協議をして最終的な判断をしたいと思っています。

【閉会の宣告】

児玉典彦（教育長）

これで、本日の議事はすべて終了しました。これで、教育委員会 12月臨時会を終了いたします。お疲れ様でした。

（お疲れ様でした。（全員））

署名

教育長

署名委員

署名委員

作成職員